

教材・教具紹介カード

教材・ 教具等	きょうのきゅうしょく紹介					1 健康の保持 ② 心理的安定 ③ 環境の把握 ④ 身体の動き 5 コミュニケーション
使用 目的	<ul style="list-style-type: none"> 朝の会の自分の係であることを意識する。 カードに触れ、動いているのは自分の手であることを感じる。 			区 分		
写真・ 図・ 材料 等	<p>〈材料〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 空き箱 厚手の画用紙 糸 給食の献立の写真カード <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>					
指導 への 活用 の 仕方	<ul style="list-style-type: none"> わずかな力でも、「自分の力で何かが変わった」という体験ができるよう、材料は軽い素材にした。 自分の力で手を動かすことが難しい児童が使うときは、教師がひじや手首を支える。 自分の係だと意識できるように、近くにいる教師が「次は〇〇だよ」などと話しかける。 <p>〈だんだん慣れてきたら〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 写真カードを選んだり、はりかえたりするのも一緒に行うと、より自分の係として意識できる。 					
そ の 他	<p>〈改善したいところ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> カードの写真が見えたときに、児童が自分の手の動きでカードが倒れたことがわかるように、触れたときに音が鳴るようにしたい。 					
記入者	佐々木	記入年月日	H15. 7. 31	保管場所	小3教室	